

予算決算常任委員会における予算審査

防犯カメラ設置工事等 (防災施設・設備等整備事業ほか)

1262万5000円

- Q** 区等も含めた公共施設への防犯カメラの設置が事業化されているが、管理・運営の留意点は。
- A** 防犯カメラは犯罪の抑止に効果がある一方個人のプライバシー侵害が危惧される。設置・運用に関するガイドラインを定め、市民の不安を緩和しながら進めていく。区が設置する場合も、市のガイドラインに準じた運用となる。

有害鳥獣駆除対策事業

1388万5000円

- Q** 令和4年度の有害鳥獣駆除の目標頭数は。
- A** 鳥獣被害防止計画に基づき、ツキノワグマは必要数、ニホンジカ300頭、ニホンザル250頭、イノシシ100頭である。イノシシの駆除頭数は、令和元年度86頭、2年度47頭、3年度1月末時点46頭と2年度の豚熱蔓延以降は減少している。

育児支援推進事業

264万8000円

- Q** 病児保育事業の4施設名及び利用定員は何人か。
- A** まつもと医療センター、相澤病院、丸の内病院、梓川診療所の4施設。利用定員の上限はなし。

幹線道路整備事業

1億2490万円

- Q** (仮称)歯科大東交差点改良事業の内容と事業の完了時期は。
- A** 移転いただく地権者との交渉が成立したため4月に用地・補償契約を行う。工事は用地買収を終えている交差点南側から着手し、信号機も警察と協議しており設置する予定。令和5年度末には事業完了予定である。

園芸産地基盤強化等促進事業

1758万円

- Q** この時期の大きな課題となっている風食被害の防止対策について、更なる取り組みを。
- A** 松本南西部地域農地風食防止対策協議会で規格外麦の配布や緑肥麦の種子の購入補助を面積換算で約160ha分実施している。また山形村では越年マルチの実証実験を行っており、有効であれば普及を目指したい。



予算決算常任委員会の様子（議員側）

令和4年度 予算概要

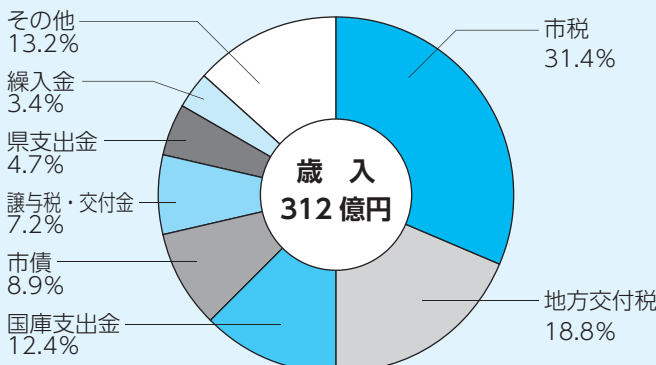
◇ 一般会計	312億円
◇ 特別会計総額	133億156万円
◇ 公営企業会計総額	79億810万円

前年度と比べ約4.3%増

国民健康保険事業や介護保険事業など 前年度と比べ約0.1%の減

上下水道事業など 前年度と比べ約1.6%の減

一般会計概要 歳入



歳入(財源)	R4予算	内容
市税	98億351万円	市民税、固定資産税等
地方譲与税	22億2907万円	自動車重量譲与税等
地方交付税	58億5000万円	国の基準に伴う交付税
国庫支出金	38億7229万円	国からの補助金や負担金等
県支出金	14億7828万円	県からの補助金や負担金等
繰入金	10億5038万円	市の他の会計や基金からの繰入金
市債	27億7390万円	国や銀行等からの借入金
その他	41億4257万円	地方消費税交付金、分担金等
合計	312億円	